

紋高養だより

令和5年12月22日発行

第 3 号

北海道紋別高等養護学校

紋別市渚滑町元新1丁目152-1

大勢の来校者をお迎えして

校長 平 石 聡



ここオホーツクにもいよいよ冬が到来し、校庭には先週末に積もった雪がまだ溶けずに残っています。気温が一向に上昇せず、路面もツルツル状態のままです。先日は熱中症対策として長期休業日の延長と道立学校に簡易型エアコンを設置する方針が決まったという報道がありました。たしかに猛暑になると健康被害が心配されますが、寒さもまた身体には堪えます。四季がはっきりしている方がメリハリがあって良いとは思いますが、身体がついていけないほどの極端な変化は勘弁してもらいたいです。

さて、12月の第1土曜日に開催した学校祭ですが、昨年度はというと、コロナの影響で当初の予定を延期せざるを得ませんでした。今年度の学校祭は、巷で流行しているインフルエンザの猛威もなんのその、予定どおりの日時に開催することができ、とても安堵しています。当日は4年ぶりの一般開放ということもあり、200名を越える大勢の来校者をお迎えしました。校内が人で溢れた様子を目の当たりにしてとても驚いたのと同時に、生徒の皆さんのステージで活躍する姿やお客様を張り切ってお迎えするおもてなしの様子を垣間見て、とても誇らしかったです。何よりも盛大に開催できたことを嬉しく思っています。本校にお越しいただきました皆様に、あらためてお礼申し上げます。

また、11月にはPTAが主催した「紋高養えんにち」が開かれました。計画・立案の段階から、PTA役員の皆様が積極的に関わってくださいました。当日は保護者や生徒の弟妹たちにも参加していただき、会場は大盛況でした。もちろん、生徒たちもとても喜んでいました。準備から後片付けまで、本当にありがとうございました。

このように、『紋高養だより 第1号』に記載したようなアフターコロナを意識した新しい取組がどんどん実現したり、学校経営方針で掲げた三位一体の取組がますます進んで行ったりするのは、とても嬉しいことです。生徒の皆さんはまもなく冬休みを迎えますが、心身共にしっかりと充電して3学期を迎えてほしいと願っています。冬休みが終了すると、短い期間ではありますが、いよいよ総まとめの時期です。生徒の皆さんと保護者・地域の皆さん、教職員とが一丸となって、3学期も元気な紋高養の姿を一緒にアピールしていきましょう。

各学年の学習

1学年

1学年では、働くことの意義や働く上で重要なこと、自分の生き方や得意なことについて考える学習に取り組んでいます。秋には現場実習や職場見学を行い、実際に体験し、先輩のお話を伺う中で将来について考えを深めました。今回はその様子をお伝えします。

現場実習（紋別市内）

9/11（月）～9/15（金）に、紋別市内の13の事業所で現場実習を行いました。初めての現場実習である今回は、「働く経験を深めること」、「自分の得意分野や苦手分野を知ること」、「最後まで実習をやりきること」を目標に設定しました。仕事をする楽しさや大変さと向き合う1週間となりました。毎日の実習後に「緊張したけど、楽しかった!」「がんばってきました!」などの話を聞くことができ、生徒たちにとって達成感を味わうことのできた充実した実習になったと感じています。



職場見学（北見市内）

10/12（木）に職場見学を実施しました。生徒が興味関心に合わせ、希望した見学先ごとに5班に分かれ北見市内の企業、就労継続支援A型・B型事業所、グループホームを見学しました。事前学習では各班で「一般企業とA型事業所、B型事業所の違い」「接客で大切なこと」などのテーマや質問することを考え、役割分担を行って見学に臨みました。見学中は熱心に職員の方の説明に耳を傾け、質問することができました。グループホームでは、部屋の中を生活する姿を想像しながら見学するとともに、困った時の支援体制について学ぶことができました。昼食は班ごとに事前に決めたお店でとり、班の仲間で楽しいひとときを過ごすことができました。



2学年

第2回現場実習（居住地・紋別市内）

2学年では、進路選択に向け今年度の重点を「生活の場」として、「生活力・相談力の向上」を目標としています。より将来の暮らしに近い形でそれぞれの強みや改善点を洗い出すことを目的に現場実習に挑みました。

どの生徒も2週間の生活を自らでタイムマネジメントしながら働く生活を体験し、成長した姿で学校に戻ってくることができた実りある2週間となりました。今回学んだことや改善点を今後の生活に向けて「すぐ改善」できるよう、引き続き学習を進めていきます。



宿泊研修

9月 13～15 日、進路学習の一環として、旭川方面に行ってきました。大きく目的は2つ。1つ目は、卒業後の進路に向け「働く場所」として事業所見学や「生活の場」としてグループホームの見学をしました。2つ目は、自主研修を主に「余暇の時間」の過ごし方でした。

事業所見学では、一般企業や福祉事業所で作業などを見学し、仕事内容を直接見ることで興味が沸き、積極的に従業員の方に質問する姿が見られました。

自主研修では、目的の場所や買物に向けて一生懸命、経路検索や計画立てに取り組む様子や仲間と盛り上がる姿が多く見られました。一方、バスの乗り方に苦戦する生徒や仲間とのコミュニケーションに悩む生徒の姿も見られました。

学校での学習を生かしたことや将来の生活に向けた課題の発見など、気付きと学びの多い充実した研修となりました。進路実現に向け、この経験を生かしながら今後の学習活動に取り組んでいきます。



3学年

前提実習

9月4日（月）から10月6日（金）の5週間は、3学年の前提実習期間でした。前提実習は卒業後の暮らしを想定し、自分が働く職場、生活する場所で実習を行う就職試験であり、働き続けるために必要な仕事・生活・余暇・相談に関わる全ての力が求められます。

生徒たちはそれぞれ、事業所や企業の職場で、これまでの学習で積み重ねた知識と技能を発揮し、実習を立派にやり遂げてきました。実習を通して、社会の厳しさや働くことの意味を感じたことと思います。

これからの暮らしをより充実させるため、私たちの学習と成長はまだまだ続きます。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



自主研修

11月21日に紋別市内自主研修に行ってきました。午前中は、注意報が出るほどの強風でしたが、グループ毎に生涯学習センターで流氷木を使ったスプーン作りを行ったり、GIZAで-20℃の世界を体験したりと生徒たちは風にも負けず自主研修を満喫しました。午後は学年全員でボウリングを行いました。初めてボウリングをする人やこの日のために練習してきた人など様々でしたが、仲間同士で励まし合ったり笑い合ったりする姿をたくさん見ることができました。3学年としてより「絆」が深まり、良き思い出となったことでしょう。卒業まであと少し。生徒も教師も一つ一つのことに感謝しながら日々過ごしていきたいと思えます。



学校行事



マラソン記録会



9月29日(金)にマラソン記録会が実施されました。今年度はPTAの活動として保護者の方々にご協力をいただき開催することができました。参加した1・2年生の生徒たちは体育の授業で培った練習の成果を発揮し、最後まで走り抜きました。また、前提実習で校内実習中の3年生が、ゴールでの給水や順位カードの配付など記録会の手伝いをしながら、後輩たちに温かい声援を送っていました。生徒たちが最後まで頑張っている姿に、日頃の学習成果と感動を感じられるマラソン記録会でした。



学校祭



12月2日(土)に第27回学校祭が開催されました。今年度は4年ぶりに地域の方々や卒業生に来校いただき、盛大に開催することができました。

午前中のステージ発表では、生徒会執行部による「オープニングセレモニー」や、有志によるダンス・歌、お笑い、特技部門からなる「MKY(紋高養)スペシャルステージ」、即売会のPRとして各学科による学科紹介が行われました。また、実行委員が照明や音響などを担当し、それぞれが学校祭までに積み上げた練習の成果を十分に発揮し、ステージを成功させました。

校内の作品展示コーナーの「MKYフォトコンテスト」では「みんな違って、みんないい」をテーマに生徒達が撮影した作品に投票をして発想力等を競い合いました。

午後の「学科即売会」では、職業学科は作業学習で製作した製品や野菜等の販売、普通科はSDGs人生ゲームの体験会や職業で製作した製品の販売が行われ、今年も大盛況に幕を降ろすことができました。



3学期 行事予定

1月

日付	行事
12月29日(金) ～3日(水)	学校閉庁日
14日(日)	開舎日(舎)
15日(月)	3学期始業式
22日(月)	作品コンクール表彰式 (冬)
23日(火)	定期考査
26日(金)	入学者選考検査
29日(月)	※在校生は自宅学習日

2月

日付	行事
2日(金)～22 日(木)	個別懇談日(3学年)
8日(木)	寮友会総会(舎)
9日(金)	漢字検定
15日(木)	卒業生を送る会(舎)
16日(金)	地域即売会(1学年)

3月

日付	行事
1日(金)	卒業証書授与式 通知表・個別の教育支援 計画配付(3学年)
1日(金)～ 15日(金)	個別懇談日(1・2学年)
15日(金)	全校集会
20日(月)	春分の日 ※在舎可能日
22日(金)	修了式・離任式 授業参観 通知表配付 閉舎日
25日(月)～	学年末休業

～編集後記～

コロナの制限が解除されたことにより、今年度は学校祭に保護者の方々に加え、地域の方をお招きし、盛大に開催することができました。例年以上に生徒たちも充実した表情を見せており、教職員一同喜びを感じました。

今年度も残りわずかとなりました。残りの三ヶ月も引き続き生徒たちの学習の様子を分かりやすくお伝えしていきます。



2024年も紋別高等養護学校を
どうぞよろしくお願ひします！